



2025年7月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年3月10日

上場会社名 株式会社浜木綿 上場取引所 東・名
 コード番号 7682 URL <https://www.hamayuu.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 林 永芳
 問合せ先責任者（役職名） 取締役業務部長（氏名） 三浦 祐明（TEL）052-832-0005
 半期報告書提出予定日 2025年3月14日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（当社ウェブサイトにて決算説明動画を掲載予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年7月期第2四半期（中間期）の業績（2024年8月1日～2025年1月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期中間期	3,123	5.9	117	△23.9	120	△23.3	69	△34.7
2024年7月期中間期	2,950	14.1	154	838.1	156	780.9	106	215.6
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年7月期中間期	32.37		—					
2024年7月期中間期	49.64		—					

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期中間期	4,531		1,594			35.2
2024年7月期	4,272		1,523			35.7

（参考）自己資本 2025年7月期中間期 1,594百万円 2024年7月期 1,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年7月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年7月期	—	0.00			
2025年7月期（予想）			—	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年7月期の業績予想（2024年8月1日～2025年7月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	3.9	195	△11.2	201	△10.2	116	△0.5	53.69

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年7月期中間期	2,164,170株	2024年7月期	2,158,150株
-------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年7月期中間期	977株	2024年7月期	900株
-------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（中間期）

2025年7月期中間期	2,158,895株	2024年7月期中間期	2,155,112株
-------------	------------	-------------	------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料及び決算説明動画については、当社ウェブサイトへの掲載を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間(2024年8月1日から2025年1月31日まで)におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善に加え訪日外国人の増加に伴うインバウンド需要の伸長により、個人消費は底堅く推移し、景気は緩やかな回復基調となりました。しかしながら、米国の新政権における今後の政策動向や地政学リスクなどによる世界経済の減速も懸念され、依然として先行きの不安定な状況が続いております。

外食業界におきましては、社会経済活動の活性化により人流が増加し国内消費が回復するなか、外食需要は総じて堅調に推移いたしました。その一方で、食材価格をはじめとするコストの上昇圧力や常態化する労働力不足の影響もあり、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社におきましては、2024年11月に「浜木綿 東海店」(愛知県東海市)を新規に出店いたしました。主力業態である「浜木綿」としては2020年6月以来約4年半ぶりの新規出店となり、同店舗では従来と同様にファミリー層の集客に重点を置きつつ、カウンター席を設置して単身世帯の増加などで拡大する「おひとりさま」需要による集客にも努めてまいります。

また、変化したライフスタイルや多様なお客様ニーズへの柔軟な対応に向けた取り組みとして、2024年9月に「浜木綿 白土店」(名古屋市緑区)を改装してリニューアルオープンし、既存店の活性化を図っております。

これにより、当中間会計期間末現在の店舗数は、「浜木綿」31店舗、「四季亭」3店舗、「桃李蹊」3店舗、「中国食堂はまゆう」4店舗の合計41店舗(すべて直営店)となっております。

また、働き方改革の一環として、8月19日、12月31日、1月6日、7日の4日間を全店一斉休業日といたしました。今後も働きやすい環境整備に努め、やりがいをもって働ける組織の構築を推進してまいります。

以上の結果、当中間会計期間における売上高は3,123百万円(前年同期比5.9%増)、営業利益は117百万円(前年同期比23.9%減)、経常利益は120百万円(前年同期比23.3%減)となり、中間純利益は69百万円(前年同期比34.7%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①財政状態の変動状況

当中間会計期間末における総資産額は4,531百万円、負債は2,936百万円、純資産は1,594百万円であり、自己資本比率は35.2%となりました。

(流動資産)

流動資産につきましては前事業年度末に比べ135百万円増加し、1,688百万円となりました。これは主に現金及び預金が103百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産につきましては前事業年度末に比べ123百万円増加し、2,843百万円となりました。これは主に建物が116百万円、構築物が44百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債につきましては前事業年度末に比べ104百万円増加し、1,080百万円となりました。これは主に未払金が43百万円、買掛金が33百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債につきましては前事業年度末に比べ83百万円増加し、1,856百万円となりました。これは主に長期借入金が64百万円、リース債務が12百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては前事業年度末に比べ71百万円増加し、1,594百万円となりました。これは主に利益剰余金が48百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は前事業年度末に比べ115百万円増加し、1,183百万円となりました。当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は243百万円(前年同期は303百万円の増加)となりました。これは主に税引前中間純利益118百万円、減価償却費94百万円を計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は147百万円(前年同期は145百万円の減少)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出137百万円を計上したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は19百万円(前年同期は104百万円の増加)となりました。これは主に長期借入れによる収入200百万円により増加した一方、長期借入金の返済による支出133百万円により減少したものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月期の業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2025年3月10日)公表いたしました「2025年7月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年7月31日)	当中間会計期間 (2025年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,137,434	1,240,994
預け金	586	12,830
売掛金	23,648	12,801
商品及び製品	76,705	84,603
仕掛品	127	98
原材料及び貯蔵品	57,093	68,585
前払費用	98,022	74,278
未収入金	151,500	186,287
その他	7,361	7,994
流動資産合計	1,552,479	1,688,474
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,012,006	1,128,688
構築物(純額)	87,523	131,702
機械及び装置(純額)	37,119	32,141
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	59,076	73,559
土地	665,864	665,864
リース資産(純額)	92,977	113,932
建設仮勘定	96,360	7,775
有形固定資産合計	2,050,928	2,153,664
無形固定資産		
ソフトウェア	16,331	12,390
ソフトウェア仮勘定	—	8,250
リース資産	18,871	16,693
その他	3,244	3,560
無形固定資産合計	38,447	40,894
投資その他の資産		
投資有価証券	18,070	17,255
長期貸付金	25,294	23,998
長期前払費用	71,444	91,263
差入保証金	255,582	255,579
繰延税金資産	218,428	220,493
その他	41,606	40,032
投資その他の資産合計	630,426	648,622
固定資産合計	2,719,802	2,843,180
資産合計	4,272,282	4,531,655

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年7月31日)	当中間会計期間 (2025年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	178,703	212,411
1年内返済予定の長期借入金	233,608	235,948
リース債務	42,662	43,354
未払金	279,637	323,408
未払費用	65,398	64,497
未払法人税等	50,791	68,829
未払消費税等	56,122	55,962
預り金	14,431	11,766
前受収益	4,959	4,959
契約負債	5,611	5,286
賞与引当金	31,201	46,111
株主優待引当金	12,605	8,007
その他	134	102
流動負債合計	975,869	1,080,646
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	1,047,174	1,111,410
リース債務	131,566	143,874
長期末払金	107,230	107,230
資産除去債務	169,682	176,643
その他	17,107	17,107
固定負債合計	1,772,760	1,856,265
負債合計	2,748,629	2,936,911
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,467	681,296
資本剰余金	591,817	603,646
利益剰余金	263,958	312,267
自己株式	△1,920	△2,231
株主資本合計	1,523,322	1,594,979
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	330	△235
評価・換算差額等合計	330	△235
純資産合計	1,523,652	1,594,744
負債純資産合計	4,272,282	4,531,655

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)	当中間会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)
売上高	2,950,191	3,123,264
売上原価	769,863	825,363
売上総利益	2,180,328	2,297,900
販売費及び一般管理費	2,026,308	2,180,643
営業利益	154,019	117,257
営業外収益		
受取利息	175	213
受取配当金	177	177
不動産賃貸料	22,532	23,855
その他	6,560	2,811
営業外収益合計	29,446	27,057
営業外費用		
支払利息	4,964	6,057
不動産賃貸費用	17,352	17,339
その他	4,278	530
営業外費用合計	26,594	23,927
経常利益	156,871	120,387
特別損失		
固定資産除却損	15,650	2,330
特別損失合計	15,650	2,330
税引前中間純利益	141,220	118,056
法人税、住民税及び事業税	48,951	49,989
法人税等調整額	△14,717	△1,815
法人税等合計	34,233	48,174
中間純利益	106,986	69,882

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)	当中間会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	141,220	118,056
減価償却費	80,987	94,367
受取利息及び受取配当金	△353	△391
支払利息	4,964	6,057
固定資産除却損	15,650	2,330
売上債権の増減額(△は増加)	12,302	10,847
棚卸資産の増減額(△は増加)	△10,361	△19,360
仕入債務の増減額(△は減少)	25,902	33,708
賞与引当金の増減額(△は減少)	19,535	14,910
その他	16,510	8,049
小計	306,357	268,575
利息及び配当金の受取額	180	232
利息の支払額	△4,990	△6,177
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	2,327	△19,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	303,875	243,590
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△162,185	△137,551
無形固定資産の取得による支出	△420	△8,696
敷金及び保証金の差入による支出	△13	△50
その他	17,068	△1,482
投資活動によるキャッシュ・フロー	△145,549	△147,780
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	250,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△111,794	△133,424
自己株式の取得による支出	△158	△311
リース債務の返済による支出	△23,077	△24,692
配当金の支払額	△21,538	△21,577
その他	11,550	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	104,981	19,994
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	263,307	115,804
現金及び現金同等物の期首残高	916,085	1,068,020
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,179,393	1,183,824

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。